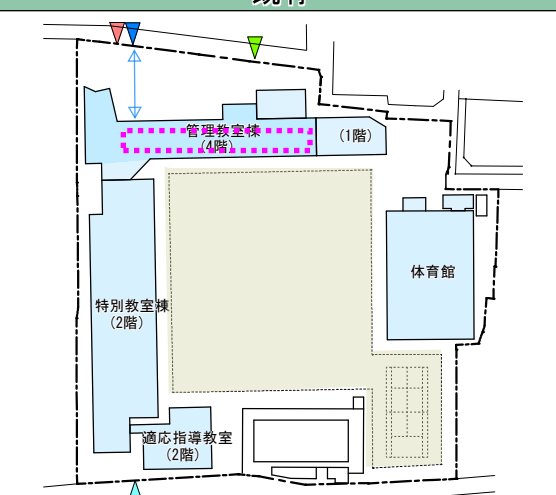
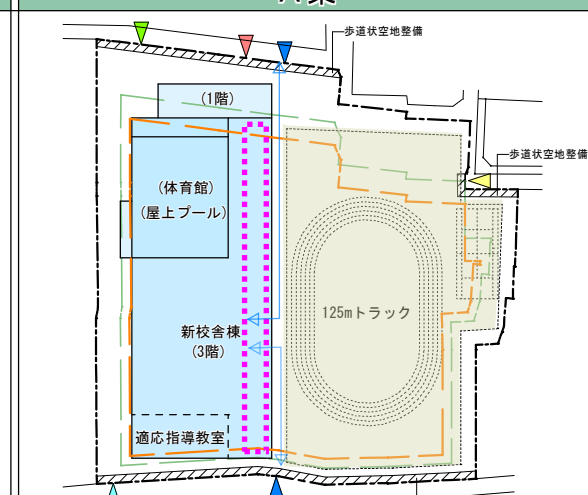
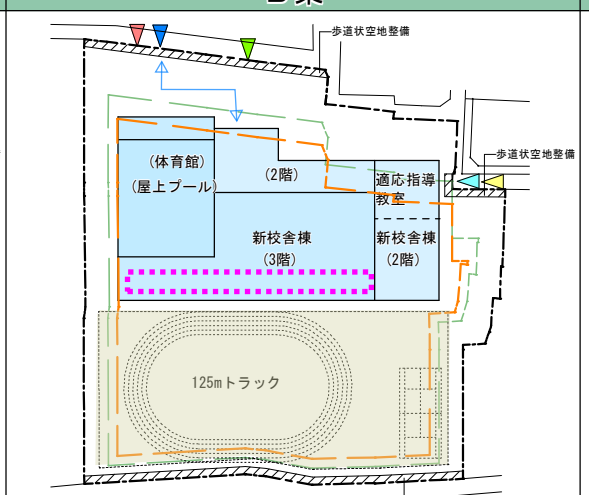
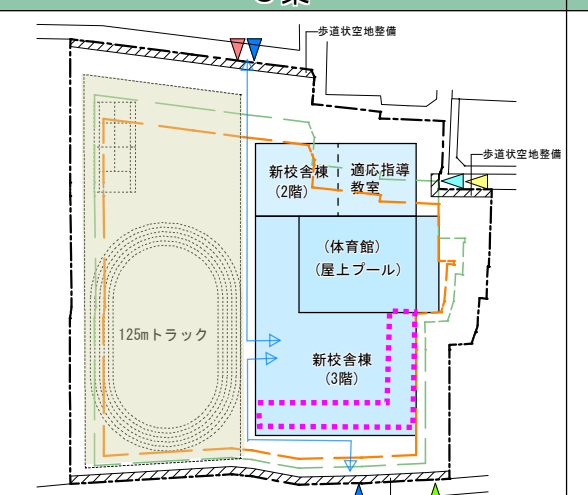
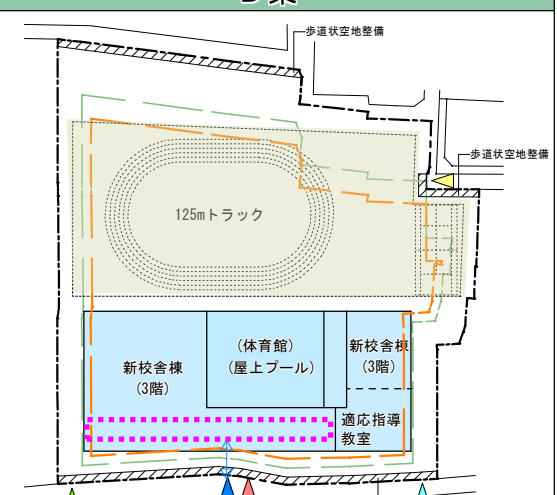
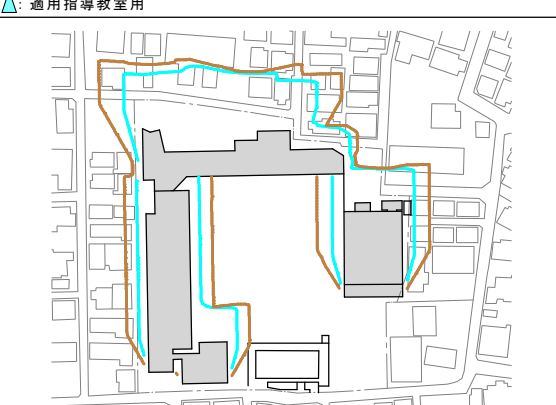
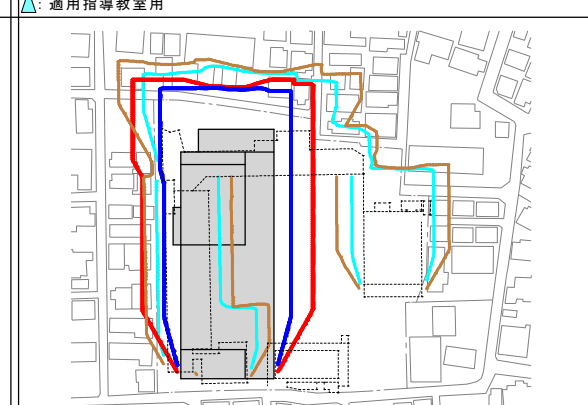
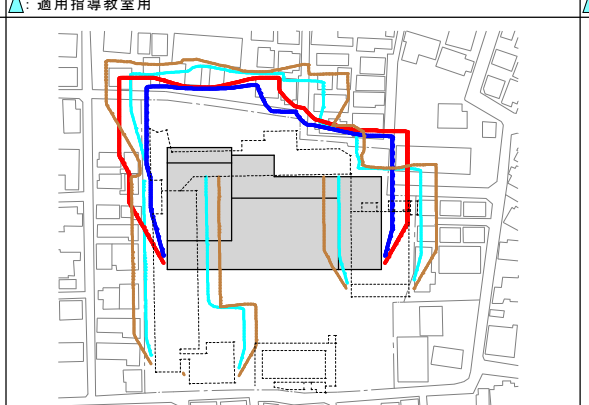
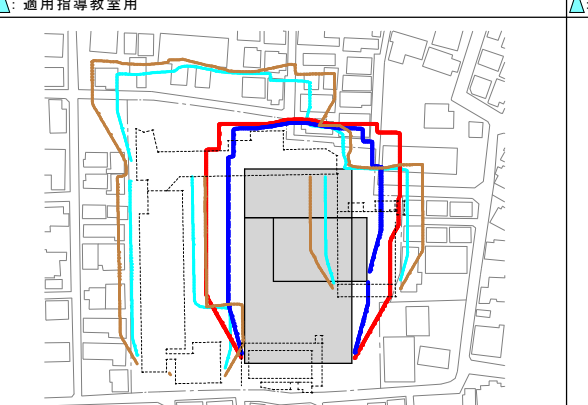
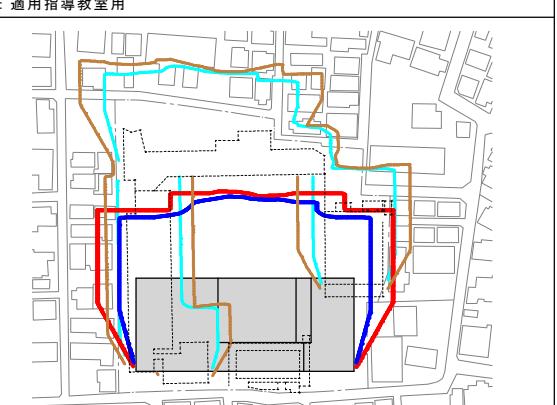


校舎配置案ごとの特徴比較

既存		A 案		B 案		C 案		D 案	
									
延べ面積：約6,600㎡ 校庭面積：約4,000㎡		延べ面積：約8,700㎡ 校庭面積：約4,400㎡		延べ面積：約8,400㎡ 校庭面積：約3,650㎡		延べ面積：約8,300㎡ 校庭面積：約4,100㎡		延べ面積：約8,400㎡ 校庭面積：約4,300㎡	
▲：生徒用 ▲：地域開放用 □：校庭範囲 ---：建築可能高12m ▲：通用口 ▲：クラスルーム ---：建築可能高15m ▲：給食用 □：敷地内動線 ▲：適用指導教室用		▲：生徒用 ▲：地域開放用 □：校庭範囲 ---：建築可能高12m ▲：通用口 ▲：クラスルーム ---：建築可能高15m ▲：給食用 □：敷地内動線 ▲：適用指導教室用		▲：生徒用 ▲：地域開放用 □：校庭範囲 ---：建築可能高12m ▲：通用口 ▲：クラスルーム ---：建築可能高15m ▲：給食用 □：敷地内動線 ▲：適用指導教室用		▲：生徒用 ▲：地域開放用 □：校庭範囲 ---：建築可能高12m ▲：通用口 ▲：クラスルーム ---：建築可能高15m ▲：給食用 □：敷地内動線 ▲：適用指導教室用		▲：生徒用 ▲：地域開放用 □：校庭範囲 ---：建築可能高12m ▲：通用口 ▲：クラスルーム ---：建築可能高15m ▲：給食用 □：敷地内動線 ▲：適用指導教室用	
									
日影図 (等時間：2時間・3時間、冬至時、高さ0m)		—：2時間日影(改築) —：2時間日影(既存) —：3時間日影(改築) —：3時間日影(既存)		—：2時間日影(改築) —：2時間日影(既存) —：3時間日影(改築) —：3時間日影(既存)		—：2時間日影(改築) —：2時間日影(既存) —：3時間日影(改築) —：3時間日影(既存)		—：2時間日影(改築) —：2時間日影(既存) —：3時間日影(改築) —：3時間日影(既存)	
比較項目		特徴		特徴		特徴		特徴	
1 校舎環境	教室配置	○	普通教室は2階、3階に配置	○	普通教室は2階、3階に配置	○	普通教室は2階、3階に配置	○	普通教室は2階、3階に配置
	窓先の環境、日照、採光	○	普通教室は東側採光・日照、特別教室は南、西側採光	○	普通教室は南側採光・日照、特別教室は南、北側採光	○	普通教室は南及び東側採光・日照、特別教室は西側採光	△	普通教室は南側採光・日照(近隣近)、特別教室は西側採光
	通風	○	普通教室に開口部、廊下(南北)に開口部を設け通風を確保	○	普通教室に開口部、廊下(東西)に開口部を設け通風を確保	○	普通教室に開口部、廊下(南北)に開口部を設け通風を確保	○	普通教室に開口部、廊下(東西)に開口部を設け通風を確保
2 校庭環境	校庭配置、形状、広さ	○	東側配置、南北長辺、既存より広くなる(現況+400㎡程度)	△	南側配置、東西長辺、既存よりも狭くなる(現況-350㎡程度)	○	西側配置、南北長辺、既存より広くなる(現況+100㎡程度)	△	北側配置、東西長辺、既存より広くなる(現況+300㎡程度)
	日照	○	午後に校庭の一部に日影が生じる	○	校庭にほとんど日影が生じない	○	午前到校庭の一部に日影が生じる	△	校庭中央に終日日影が生じる
3 周辺環境	日影	△	西側の日影範囲が既存より増える	○	西及び北側の一部の日影範囲が既存より増える	○	北側の一部の日影範囲が既存より増える	○	周辺街区に終日日影は発生なし
	校庭の騒音・砂埃	△	南側街区、北側街区の一部、東側街区に影響あり	△	東側街区、西側街区の一部、南側街区に影響あり	△	南側街区、北側街区の一部、西側街区に影響あり	△	東側街区、西側街区の一部、北側街区に影響あり
4 工事計画	工事中の既存施設利用	○	既存体育館が利用できる	○	既存体育館が利用できる	○	既存校舎棟(管理教室棟・特別教室棟)が利用できる	○	既存校舎棟(管理教室棟)が利用できる
	仮設校舎	△	工事中は仮設校舎(管理教室棟・特別教室棟)が必要	△	工事中は仮設校舎(管理教室棟・特別教室棟)が必要	○	工事中は仮設体育館が必要	△	工事中は仮設校舎(特別教室棟)が必要
工事期間(想定)		仮設校舎工事 10ヶ月 改築校舎工事 31ヶ月 既存校舎等解体工事 12ヶ月 環境整備工事 8ヶ月 計 61ヶ月		仮設校舎工事 10ヶ月 改築校舎工事 38(23+15)ヶ月 既存校舎等解体工事 12ヶ月 環境整備工事(改築2期と同時期施工も可) 8ヶ月 計 60ヶ月		仮設校舎工事 8ヶ月 改築校舎工事 38(23+15)ヶ月 既存校舎等解体工事 12ヶ月 環境整備工事(改築2期と同時期施工も可) 8ヶ月 計 58ヶ月		仮設校舎工事 8ヶ月 改築校舎工事 38(23+15)ヶ月 既存校舎等解体工事 12ヶ月 環境整備工事 8ヶ月 計 66ヶ月	
解体・仮設・改築に係るコスト		仮設校舎の規模は大きい、新校舎建設工期は1期となるため総コストは4案の中で一番低いと考えられる。		仮設校舎の規模は大きく、新校舎建設工期が2期に渡るため総コストはA案よりも増と考えられる。		仮設校舎の規模は比較的小さいが、新校舎建設工期が2期に渡るため、総コストはA案よりも若干増と考えられる。		仮設校舎の規模は小さいがリース期間が長いことと、新校舎建設工期が2期に渡るため、総コストはA案よりも増と考えられる。	